

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
道路関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浚渫(しゅんせつ)のダンプは秦野峠林道を通行させたらどうか。秦野峠林道は渋滞や災害時の迂回に必要だ。県へもっと要望してほしい。 ・ スマートICとの連携と活用も進めるべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・
道路関係 新東名	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新東名の作業車を県道76号線は通さないと言う事だったが、現在は通している。また、川西線を通すようになると聞くが、現状を見ると危険だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新東名対策協議会に話すよう町に申し入れる。
道路関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートICが出来ると1日3000台の利用があると聞いている。まずはR246までの道路を拡幅しないと、今後の利用価値は見いだせないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町道・県道・国道の位置付けの中で、道路拡幅については確認しながら、周辺の土地活用を考えていきたい。
道路関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートICができるが、その後のビジョンはあるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・
交通関係 ICカード	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICカードは、下曾我駅までは使えるようになるが、国府津駅の件は進んでいるのか。システムの問題なのか。来年には東京オリンピックが開催されるので早急な解決を国に要望すべきだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR東海、JR東日本と交わる国府津駅での跨ぎの利用が解決されていない。今後、議員連盟として沿線住民、企業、学校等の声をもとに、議会、市・町行政と連携し、要望活動を行っていく。
交通関係	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内交通機関の総合的な運用の話があったが、大変よいことだと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通弱者対策をさらに検討していく。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ 鳥獣被害は減っていない。 捕獲奨励金を増やして、仕事として成り立つようであれば鳥獣被害は減らない。	・
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ 県や国はシカ柵や電気柵を作ったが意味がない。足罠は作ると、1つ5000円位になる。複数個買うと大きな金額になり、負担が大きい。町で補助できないか。	・ 委員会でも検討中である。 シカ柵が比較的効果がないことは、確認させて頂いた。
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ 今後、猟友会メンバーの減少により、鉄砲の使える人がいなくなる。町職員の中で、鉄砲のできる人材をつくったらどうか。	・
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ シカ・イノシシは90%が罠でとれる。罠免許取得者を増やしたらどうか。	・ 罠にかかった獣は、高齢者でも止め刺し出来るので、専門に止め刺しできるシステムを作る必要がある。
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ 捕獲奨励金は町の3,000円だけで、県は出していない。	・ 山梨県、静岡県では国・県・町が捕獲奨励金をだしている。 (1頭 15,000円位) 申請は県を経由するため県が協力しないと進められない。
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・ 塩沢では昔から鳥獣被害のため、作物は作れない。遊休地を町の人に貸し出したいが、鳥獣被害があるとそれもできない。	・ ひだまりの里は畑を電気柵で囲み対策をとっている。遊休地も対策を取り、使えるようにすれば良い。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・畑はサル、シカ、イノシシ等の被害がある。庭にもシカが来るため、ヤマビルが被害が心配である。	・
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・無料配布されているヤマビル駆除薬剤の量が少ないが、決まりがあるのか	・自治会で要求すれば無料配布はするが、量については調査する。
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・猟友会の後継者が少ない。止め刺し処理など今後が心配だ	・農業従事者も、罠免許を取得することが必要ではないかと思う。
鳥獣被害	総務環境 常任委員会	・丹沢湖群のサルが増え、被害が拡大している。対策はどうか。	・
観光関係	総務環境常任 委員会	・大野山は人気がある。谷峨駅からつぶらの公園まで車でピストン輸送し、そこから大野山へ登るルートを作ったらどうか。 嵐のつり橋の改修をやってほしい。	・
公共施設関係	総務環境 常任委員会	・新東名工事終了後、旧清水小中学校の跡地利用はどうか。	・行政任せではなく、住民主導で良いアイデアを出し合い、決めていくのも大事ではないかと思う。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 土地利用	総務環境常任 委員会	・ 簡保跡地の温泉の利活用と、土地を買ってくれる事業者を見つけるべきだ。	・
その他	総務環境常任 委員会	・ 移住希望者が空き家を探しても、貸してくれる空き家がないと聞く。また、谷ヶ地区の空き家は、借り手がないと聞く。マッチングに定住対策協力隊を活用しているのか。	・
その他 土地利用	総務環境常任 委員会	・ 簡保跡地は富士山もきれいで、遊ばせておくのはもったいない。	・
その他	総務環境常任 委員会	・ 勤めるところがあれば人は増えると思う。	・ 今、小山町では大規模開発をしいる。アウトレットでは規模を広げ、ホテルが3つ建つが、人手が足りない。山北は放棄地を利用して住むところを提供、仕事は小山町へ行くことも十分可能である。
その他 土砂災害	総務環境 常任委員会	・ 県が調査した土砂災害の情報を、町へ提供していると思うが、急傾斜地の対応を聞きたい。	・ 今後、家を建て替える時には制限をかけられると考えられる。県の調査であるが、地域住民が不安にならないよう、説明会をしっかりと行うよう町に伝える。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
その他 災害	総務環境 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 清水支所は、災害時の避難所になっているが、鮎沢川の水量が多くなると、逆流して避難所自体が危険となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 山北町全体を見ても、問題箇所はある。地域の方々と話し合い声を上げて欲しい。
その他 委員会報告	総務環境 常任委員会 福祉教育 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> どちらの資料を見ても、検討しました。やってきました。と言うだけで、このようになりました。と言う事が何点かほしい。資料として結果がほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 実直な意見として承り、今後の委員会の取り組みに生かすよう引き継ぎたい。
幼児・子供関係	福祉教育常任 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブは、スクールバスでの送りはできないのか。親が迎えに行けないので利用することができない。 	<ul style="list-style-type: none"> スクールバスでの送りは難しい。
幼児・子供関係	福祉教育常任 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 安全な遊び場がないため、車で子育て支援センターや公園に行っている。工事がおわれば安全になるのか。地域の休耕田を（遊び場に）使ったらどうか。 	<ul style="list-style-type: none">
高齢者関係	福祉教育 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 健康体操教室など、介護が必要になった高齢者を対象にするよりも、もっと若い世代から参加できるものが欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の元気作りインストラクターや大学研究機関など、第三者的な立場を入れる仕組み作りなども検討していきたい。

平成31年2月実施 議会報告会・意見交換会まとめ

日時:平成31年2月6日
場所:清水地区

項目	所管委員会等	参加者意見	当日の答弁
高齢者関係	福祉教育 常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 自治会長になって、予防塾に参加した。とても楽しくお年寄りの集まる場所は必要で良いことだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの方々のご協力により実施している。送迎は社会福祉協議会に事業委託している。
高齢者関係	福祉教育常任 委員会	<ul style="list-style-type: none"> 高齢社会になると移動手段がせばめられる。買物難民や免許証返納の問題もある。対策は？ 	<ul style="list-style-type: none"> 免許証返納者等交通弱者に対する取り組みとして循環バス券、タクシー券の助成を始めた。交通弱者を救う取り組みが大事であり、検討をしていく。
その他 定数	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 定数が人数の問題ではなく山北町に活気がなくなってきた。各企業が65才まで働くようになってきていることも要因になっているのではないかと。新しく立候補する年齢を考えると、60才代位なら考えられるが、70才過ぎては考えられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 町議会議員への立候補については、地域皆さんからの支援が大きいと考える。今後、議会も努力をしていくが、地域皆さんのご理解をお願いしたい。
その他 議員選挙	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 議員は代わりを見つけてからやめる流れを作ってほしい。後任が見つからなければ、続ける努力をするべき。 	<ul style="list-style-type: none">
その他 議員選挙	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 議員の出でこない町に移住者など来ない。勤めながらでも議員活動できる方法を考えたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会を土日だけ開催するなどの方法もある。しかし、子育て中の若い方には出にくいなど問題もある。そうした問題を抽出し解決策を考えていきたい。
その他 議員選挙	委員会以外	<ul style="list-style-type: none"> 地域から選出している議員は、連合自治会や地域の人たちで集い、後任候補者も含め、みんなで今後の事を考えていかなくてはならないのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none">